

市民開放講座

第418回盛岡クラブ例会【納涼会】のご案内

挑戦する
若者を
応援しよう。

- と き 令和元年 8月5日(月)
- と ころ ホテルメトロポリタン盛岡本館4F
- テーマ 若者をひきつけるまちへ
- 地域おこし協力隊員の「過去・現在・未来」を聴き、応援する集い**
- ゲスト 協力して下さる市町村の地域おこし協力隊員3名(岩手町・雫石町・盛岡市)、前釜援隊員(釜石リージョナルコーディネーター)の皆さんと、盛岡市政策統括特別参与 熊谷俊彦氏です。
- 当日のスケジュール 講演会：午後6時15分から7時20分 定員60名
納涼会：午後7時30分から8時30分
- 会 費 講演会 無料 納涼会 5千円 会費は、当日受付でお支払い下さい。
- コメント 第1部 講演会

盛岡クラブ納涼会は、報酬の多寡よりも、生きがいを重視する仕事ぶりで脚光をあびている地域おこし協力隊員の皆さまにお話しをしていただきます。

隊員の皆さん4人には持ち時間15分で「過去・現在・未来」を語っていただきます。

過去：これまでの歩み、隊員を志望した動機、何故この町を選んだのか

現在：今、やっている、やろうとしていること

未来：希望、これからのご自分を語る

ご参加の皆さまにとっては、隊員お一人おひとりの仕事面と生活面を理解し、ご自身ができるサポートを探る集いでもあります。

隊員は、3年という期限で雇用され、任期内に結果を出し、その後自立(ご自身で身の振り方の結論を出す)という厳しい現実を背負っています。

第2部 納涼会

冒頭、今、注目の新進気鋭の岩手町佐々木町長と谷藤盛岡市長から地域おこし協力隊員への期待を語っていただきます。

その他の応援団の皆さま：雫石町長猿子恵久氏、副町長若林武文氏、創業支援の融資で盛岡市と岩手郡担当の日本政策金融公庫融資第二課上席課長代理伊藤雄輔氏、公益財団法人盛岡観光コンベンション協会誘致支援グループ室長工藤敏納氏などや醸造酒の専門家もご出席ですからこの非公式の場で忌憚のない意見交歓とお出会いはいかがでしょうか。

盛岡クラブについて

1982年6月22日に東北新幹線大宮駅-盛岡駅間が暫定開業。これを記念して盛岡クラブ発足。第1回例会は1983年11月12日でゲストは盛岡商工会議所会頭・盛岡ガス社長の熊谷松男氏でテーマは「岩手経済の現況に一言」です。

参加資格は市民による個人会員で、世話人と幹事・監事で構成され皆さんの無償のボランティア活動で成り立っている会です。

講師陣は、最近、医大、盛大、県大の学長と続きましたので、一転趣向をこらし若者に焦点をあてました。過去の講師歴は「大沢会計⇒盛岡クラブとネット検索」で、当クラブの公益性をご理解した上でお引き受けなされた方々です。

申し込み

講演会

懇親会

左記にをお願いします。

お名前

連絡先

発信元：盛岡クラブ事務局(大沢会計内) 担当：三浦
盛岡市天昌寺町7-25 TEL: 019-643-3838 Fax: 019-643-3837 e-mail: osawakaikai@tkcnf.or.jp